

技能検定委員会事業報告

1. 概要

技能検定委員会は、2007年度に発足した「技能検定推進会議」から2011年度に名称を変更し事業活動を進めており、発足後13年が経過した。

公益法人制度改正に対応し技能検定試験受託事業を日本ばね工業会の公益目的事業として位置づけ、技能検定実技試験を公明正大に実施すると共に、実施した試験に対する問題点・課題を討議し、各地区へ持ち帰り改善してきた。また、技術委員会へ適切な情報を提供し、意見交換を行うなど機能的な活動を推進してきた。

2. 委員会の開催

会議	日時・場所	議案
第1回委員会	2020年9月8日 WEB開催	1. 委員自己紹介 2. 検定委員検討課題及び中央検定委員会報告 3. 試験用治工具受注展開について 4. 各地区の状況報告
第2回委員会	2021年3月29日 WEB開催（予定）	1. 技能検定合格者状況概要 2. 各地区の状況報告 3. 問題・課題改善 4. 次年度委員会の確認（開催場所・委員交代など）

3. 金属ばね製造技能士検定試験の実施について以下に示す。

試験	実施日	区分	会場
実技試験 各都道府県別 に実施	2021年1月23日 1月23日 1月24日 1月9日 1月23日、24日	線ばね製造作業	北海道：室蘭市中小企業センター 栃木県：村田発條（株） 埼玉県：浦和合同庁舎 東京都：城南職業能力開発センター 大阪府：ポリテクセンター関西
	2021年1月23日 1月16日 1月23日、24日 1月16日	薄板ばね製造 作業	栃木県：村田発條（株） 東京都：城東職業能力開発センター 大阪府：ポリテクセンター関西 大分県：中央発條工業（株）
学科試験	2021年2月7日	全国一斉開催（上記都道府県の指定会場にて）	
合格発表	2021年3月19日	都道府県ホームページ等	

※愛知県と京都府は、会員企業の試験会場で技能検定試験を実施するため、コロナ禍で会場の確保ができず中止が決定となった。

4. 金属ばね製造技能士取得状況

2020年度の技能検定試験：金属ばね製造作業は全国で 158 名が受検し 84 名の技能士が誕生した。

2020年度の技能検定受検者数及び技能士合格状況について以下に示す。

<線ばね製造作業>

技能検定 実施地区	受検者数			技能士合格者数					
	1級	2級	計	1級	合格率	2級	合格率	合計	合格率
北海道	0	4	4	—	—	2	50%	2	50%
栃木県	11	11	22	6	55%	9	82%	15	68%
埼玉県	2	8	10	0	0%	5	63%	5	50%
東京都	12	8	20	5	42%	6	75%	11	55%
愛知県	1	6	7	1	100%	1	17%	2	29%
大阪府	13	24	37	8	62%	10	42%	18	49%
計	39	61	100	20	51%	33	54%	53	53%

※愛知県は、学科試験のみ受検。

<薄板ばね製造作業>

技能検定 実施地区	受検者数			技能士合格者数					
	1級	2級	計	1級	合格率	2級	合格率	合計	合格率
栃木県	0	1	1	0	—	1	100%	1	100%
東京都	1	2	3	0	0%	0	0%	0	0%
愛知県	0	2	2	—	—	0	0%	0	0%
大阪府	16	19	35	7	44%	10	53%	17	49%
大分県	8	9	17	5	63%	8	89%	13	76%
計	25	33	58	12	48%	19	58%	31	53%

※愛知県は、学科試験のみ受検。